

『「高座」のころ。ブランドマスク』完成！！ ～マスクの下はいつでも笑顔で～

現在、町ではクールビズ期間中にブランド醸成を目的として職員有志が『「高座」のころ。ポロシャツ』を着用して業務にあたっていますが、昨年来のコロナ禍を背景に**マスクが生活の必需品**となっていることや、**年間を通じたブランド醸成の必要性**から、新たに醸成アイテム第2弾として『「高座」のころ。マスク』を製作しました。

今回の取り組みでは、製作会社がSDGsの一環として実施している「残り糸削減プロジェクト（マスク製作により出る残り糸の再利用）」の対象となっている「マスク」を利用しており、その売り上げの一部が貧困の子ども達の支援に使われるものであることから、購入した職員一人ひとりが**SDGsへの貢献を果たす**とともに、売上金の一部をまちづくり団体等に寄付することで、社会貢献の一環にもつながっています。

今後も、職員が一丸となって、『「高座」のころ。』を胸に、さらなる町のブランド醸成に取り組んでいきます。

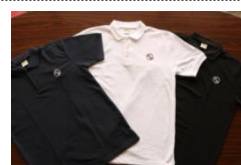


※マスクには、メインブランドマークのほか、**マスクの下はいつも笑顔で**という意味を込め、「keep smiling」を人の顔に見立てたデザインを施しています。



【ブランド醸成アイテム第1段】

胸に刺繍でメインブランドマークをあしらったポロシャツ
(白、黒、紺の3色展開)



問い合わせ先

企画部広報戦略課 課長 青木 裕昭 ☎0467(74)1111 内線 250